

議事要旨	
名 称	第2期かかみがはらスポーツ推進計画策定委員会（第2回）
開催日時	令和6年11月25日（月） 15時30分～17時00分
開催場所	各務原市産業文化センター2階第3会議室
出席者	委員長及び委員 有川一委員長、横山浩之副委員長、北角浩一副委員長、三村武俊委員、足立可彦委員、中野正勝委員、杉山正明委員、今尾謙二委員、大矢貢委員、丹羽章委員 事務局 各務原市教育委員会事務局、各務原市教育委員会事務局スポーツ課 委託業者 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
次第	1 開会 2 スポーツ推進計画（素案）について 3 今後のスケジュールについて 4 その他
1 開会 【委員長】 （1）各務原市附属機関設置条例により、本会議が有効に成立していることを報告 （2）傍聴希望者が0名であることを報告 （3）開会のあいさつ	
2 スポーツ推進計画（素案）について 【事務局】 （1）進捗状況報告 ・計画期間は、令和7年～16年までの10年間で策定5年目には中間評価の機会を設け、5年間の振り返りを実施する予定 ・スポーツに関するアンケートを令和6年10月から11月にかけて実施 （2）アンケート結果報告 ア 成人が行うスポーツ イ 子どもが行うスポーツ ウ 高齢者、障がい者が行うスポーツ エ スポーツイベントやスポーツ教室に関する現状と課題 オ ささえるスポーツの現状と課題 カ スポーツ施設の現状と課題 キ 競技スポーツに関する現状と課題 ク 国内外の交流促進に関する現状と課題 （3）具体的な目標と目標実現のための施策	

ア 基本目標 1 「スポーツ機会の創出」

- ・施策 1 「誰もが参加できるスポーツ大会の推進」
- ・施策 2 「子どもの成長段階に合わせたスポーツ機会の創出」
- ・施策 3 「誰もがスポーツができる環境づくり」
- ・施策 4 「継続的なスポーツへのアクセス性」

イ 基本目標 2 「地域スポーツ活動への支援」

- ・施策 1 「指導者の育成支援」
- ・施策 2 「地域スポーツ活動の支援と連携促進」

ウ 基本目標 3 「スポーツ施設の充実」

- ・施策 1 「スポーツ施設の整備実施」
- ・施策 2 「適切な施設運営の推進」

エ 基本目標 4 「ホッケーを基軸とした競技スポーツ全体の底上げ」

- ・施策 1 「ホッケー競技の強化」
- ・施策 2 「各種スポーツのレベル」
- ・施策 3 「質の高いスポーツ指導者の育成」
- ・施策 4 「スポーツ関連団体と体制の強化」
- ・施策 5 「スポーツにおけるDXの導入」

オ 基本目標 5 「スポーツを通じたまちづくりの推進」

- ・施策 1 「愛知・名古屋 2026 アジア競技大会ならびにレガシーの活用」
- ・施策 2 「スポーツツーリズムの推進」
- ・施策 3 「地域関連機関との連携強化」

(4) 基本理念

以下の3案を委員に提示し、委員による投票により決定を行うことを示した。

- ・(案1) スポーツでつながり、笑顔と感動の輪を広げよう 輝き彩りのあるまち かかみがはら！
- ・(案2) 誰もがスポーツを楽しみ、輝くまち かかみがはら～スポーツが紡ぐ、笑顔と元気の輪～
- ・(案3) スポーツでつながる未来 健康・交流都市 かかみがはら

(5) 委員からの意見

【委員】

ア 次期計画案全般に関する意見

- ・基本理念の決定の前に、もう少し議論が必要ではないか。
- ・現行計画をどのように見直し、次期計画案の目標設定となったのか疑問である。
- ・次期計画案は、現場の意見が入っていないのではと思う。委員の意見を聞いていると、「当市の実態はこうではない」というように感じられた。
- ・次期計画案の数値目標を見ると、本当に達成できるのかと不安がある。
- ・次期計画を策定するにあたり、いかにスポーツに価値を見出して、そこに触れる機会を増やしていくかという部分で大きな動きが必要ではないかなと思う。

イ 子どものスポーツに関する意見

- ・指導者の確保などの問題があり、スポーツを行うにあたって、小学生の時点から実施のための障壁があり、その障壁は以前より大きくなってきていると思う。
- ・明らかに子どもの体力は落ちており、スポーツに関わる子どもの数が激減している。中学校部活動は地域移行の動きはあるが、今後スポーツをどのように扱っていくかというところが、推進計画には現れていないのではと思う。
- ・今の子どもたちを見ると、体は動かすけど、スポーツにのめりこむほどとなると、足踏みするようなことが起こっていると思う。これは子どもだけでなく親もそのような感じかなと思う。

ウ 高齢者のスポーツに関する意見

- ・高齢者の立場としては、スポーツを通じて健康長寿を考えていきたい。
- ・組織が高齢化してきて、役員の成り手がおらず、団体が減少している。
- ・一般的な「競技スポーツ」ではなく、10年先まで高齢の方、障がいのある方も健康でいられるような、体操・運動の議論も必要かなと思う。

エ 障がい者のスポーツに関する意見

- ・24時間体制で障がいのある方を50人預かっているが、その方々は一般のスポーツとは無縁である。
- ・障がいのある方（施設に入所している方）が取り組めるスポーツがあるかという点、パラリンピック種目ではボッチャくらいである。施設で行っているフライングディスクもあるが、パラリンピック種目にはない。
- ・一般の「スポーツ」と異なる「遊び」に近い感覚が、障がいのある方の中にはある。それをできる方が入所者の中で5人に1人くらいの割合である。他の人がやっているのを見て楽しむという形で参加している方もいる。

オ 地域スポーツに関する意見

- ・地域の小学校区の軽スポーツをやっているが、コロナ禍以降参加者が少ない、お願いしても参加してくれない人が増えた。

カ 広報に関する意見

- ・市民に対するイベントの情報周知について、機会を増やすなど強化すべき
- ・広報紙で周知を図っても、若い方は広報紙自体を見ないのではないか。
- ・学校の授業で車いすバスケットの選手に来てもらい福祉の教育をしているが、子どもだけでなく大人の市民に対してもやっていかないと意味がないと感じる。

3 今後のスケジュールについて

【事務局】

- ・目標に対する施策・体系については、今後ご意見をお聞かせいただければと思う。
- ・基本理念については、短めの案を作成して、委員に諮りたいと思う。
- ・スケジュールを見直して、進めさせていただきたい。

【委員】

- ・ そのようにしてもらえればいいと思う。

【事務局】

- ・ 本日頂いた意見の他、計画案について具体的な課題、ご意見等があればぜひお聞かせいただきたい。

4 その他

【委員】

- ・ スポーツという言葉は幅広い。e-sportsも入っているが、本当にそれでいいのかなと思いがある。やはりスポーツは運動・体育といった、体を動かすことに特化しているのかどうなのか、明確にしてもらえると嬉しい。オリンピックでは囲碁とか将棋を競技に入れるという議論もあったと聞いている。